

2022 年 3 月 9 日

「地域」と「自然」と「人」をつなぐサステナブルリゾートへ

軽井沢プリンスホテル

エコ&エシカルな旅を提案

地域農業のお手伝いや森林保護活動等の「SDGsステイプラン」を販売

【宿泊期間】2022 年 4 月 9 日(土)～6 月 25 日(土)

【販売開始】2022 年 3 月 9 日(水)12:00NOON より

軽井沢プリンスホテル(所在地:長野県北佐久郡軽井沢町、総支配人:徳永清久)は、地域と自然と人をつなぎ、お客さまにエコ&エシカル(※)な旅行を提案する「SDGsステイプラン」を 2022 年 3 月 9 日(水)12:00NOON より販売開始いたします。「SDGsステイプラン」はお客さまが旅行を通して地域の産業、人々、自然とつながり、持続可能な社会の実現に向けたアクションに取り組むことができるプランです。

「ホテルに泊まる」「旅行に行く」というお客さまの選択を地域貢献や環境への理解を深める SDGs 貢献活動へとつなげていただけるよう、地域の農業活性化を助ける農業体験や、軽井沢プリンスホテルスキー場の間伐地で森林保護について学ぶ体験プログラムを組み込んだ宿泊プランを販売いたします。農作業や学習体験は、親子で SDGs への理解を深めるきっかけや、農業や林業、地方移住に興味のある方のご自身のライフスタイルを考えるきっかけとなる旅行としても提案してまいります。

軽井沢プリンスホテルではレストランでの食品ロス削減、電気カートやペレットストーブ等環境に配慮した設備の導入、廃シーツや敷地内の間伐材の再活用等に取り組んでまいりました。人や社会環境に配慮したエシカル消費(※)へのお客さまの関心の高まりに応え、また、お客さま自らも社会的責任を果たす機会をご用意することで、地域、自然、人をつなぐサステナブルリゾートを目指してまいります。

※エシカル消費＝社会的課題の解決を考慮する消費活動

「SDGs ステイプラン」

① 『御牧いちご』を復興させる 地域と繋がる農業お手伝いプラン

日本のいちご栽培の原種といわれ、絶滅の危機に瀕している長野県小諸市発祥の「御牧いちご」。この「御牧いちご」の原種を育てる農作業を通し、地域産業を活性化させる援農プラン



いちご農園での作業イメージ

② SDGs の森で「持続可能」を考える 学習プログラム付きプラン

森林保全や林業について学び、軽井沢プリンスホテルスキー場の森の中での間伐作業体験等のフィールドワークを通して自然環境や環境保全への理解を深める学習プログラム付きプラン



フィールドワークの場となる森

◎本件に関する報道各位からのお問合せ先
株式会社プリンスホテル 軽井沢地区マーケティング戦略
TEL:0267-42-8115 (マーケティング戦略直通)
<https://www.princehotels.co.jp/karuizawa-area/>

■『御牧いちご』を復興させる 地域とつながる農業お手伝いプラン

日本のいちご栽培の原種といわれる長野県小諸市の「御牧いちご」を株分けし、育てる援農プランです。農作業を通して地域の農産業活性化を支援します。滞在翌日のいちご農園での農作業に参加後には小諸市からの感謝状の贈呈があります。

【宿泊期間】2022年4月9日(土)～6月25日(土) ※一部除外日あり

【料 金】1名さま¥9,534より(2名さま1室利用時)

【部屋タイプ】軽井沢プリンスホテル ウェスト ツインルーム

【内 容】室料、翌日の農業体験チケット(昼食、お土産付き)

※宿泊料金には1泊の室料、いちご農園での農作業、いちごのお土産、消費税・サービス料10%が含まれております。

※別途、入湯税¥150/人を頂戴いたします。軽井沢プリンスホテル ウェストの温泉「MOMIJI HOT-SPRING」をご利用ください。

※農作業は12才以上よりご参加いただけます。

<スケジュールイメージ>

1泊目	3:00P.M.	チェックイン・ホテルに滞在
	5:00P.M.	参加前日受付・農作業の概要説明 (軽井沢プリンスホテル ウェスト「アクティビティーホール」にて)
翌日 農作業参加日	9:00A.M.	ホテルチェックアウト
		長野県小諸市「布引いちご園」へ移動 しなの鉄道:片道¥500 (小諸駅からいちご園間の送迎バスあり) 自家用車:ホテルより片道約26km、約40分
	10:15A.M.	「布引いちご園」での農作業 (作業内容説明、御牧いちごの株の手入れ等)
	12:00NOON	昼食休憩
	1:00P.M.～ 3:30P.M.	「布引いちご園」での農作業 (御牧いちごやハウスいちごの手入れ、休憩あり)
	4:00P.M.	お土産お渡し、解散 (いちご園から小諸駅間の送迎バスあり)

■軽井沢 SDGs の森で「持続可能」を考える 学習プログラム付きプラン

軽井沢プリンスホテルスキー場の森でSDGs学習プログラムや森林を「手入れする」活動等のフィールドワークに参加することで、持続可能な森林・環境保全や森林の機能についての理解を深めます。手入れされた森は光合成を促進し、二酸化炭素の吸収量を増加させ、生態系も豊かな森を創る活動へとつながります。

【宿泊期間】2022年4月9日(土)～6月25日(土)の土・休日 ※一部除外日あり

【料 金】1名さま¥11,712より (2名さま1室利用時)

【部屋タイプ】軽井沢プリンスホテル ウェスト ツインルーム

【内 容】室料、学習プログラム&間伐作業参加チケット

※宿泊料金には1泊の室料、学習プログラム・間伐作業参加料、消費税・サービス料10%が含まれております。

※別途、入湯税¥150/人を頂戴いたします。軽井沢プリンスホテル ウェストの温泉「MOMIJI HOT-SPRING」をご利用ください。

<スケジュールイメージ>

1泊目	3:00P.M.	チェックイン・ホテルに滞在
翌日 プログラム参加日	9:20A.M.	オリエンテーション(軽井沢プリンスホテル ウェスト「アクティビティーホール」にて)
	9:40A.M.	SDGsや森の役割、日本国内の森林状況について学ぶ学習プログラムに参加 (軽井沢プリンスホテル ウェスト 宴会場)
	10:00A.M.	移動 軽井沢プリンスホテルスキー場敷地内の森へ
	10:20A.M.	森の中でのフィールドワーク(森の観察、風倒木・支障木の除去、間伐・除伐等)
	11:00A.M.	移動 軽井沢プリンスホテル ウェストへ
	11:20A.M.	学習プログラムの総括
	11:50A.M.	終了、解散



森の中で間伐された木材